

七滝復興祭

6月24日、旧七滝小学校体育館で七滝復興祭（七滝復興祭実行委員会・平野立江委員長）が行われました。平野委員長は「まだ元気な七滝には戻っていない。この祭りをきっかけに少しでも楽しんでもらえば」という思いで計画。祭りは、七滝中央小学校の迫力ある太鼓で幕を開け、さまざまなキャラクターを演出したバルーンショーや、歴史ある伝統芸能を披露した光永信一さん（七滝）の南京玉すだれなどがありました。中でも会場を盛り上げたのが、「ジュリアナ七滝」のダンシングヒーロー。アンコールにも応えた全力のダンスは、七滝に笑顔と活力を与えていました。最後まで盛り上がり、幕を閉じた祭りは、元気な七滝が戻ってきた瞬間でした。



1_バルーンショーで行われたバルーン教室 2_南京玉すだれを披露した光永信一さん 3_ジュリアナ七滝のダンシングヒーロー 4_外では、婦人会手作りの弁当が振る舞われた



願いが叶いますように

落合仮設で七夕祭り

6月28日、木倉校区社協（原田範幸会長）が仮設住宅の人たちをもっと元気にしたいという思いから、木倉校区内の各仮設住宅で七夕飾りを行いました。落合仮設住宅では、若葉保育園（津田庸子園長・141人）の年長児と一緒に参加し、入居者たちと七夕飾りを楽しみました。飾り付け終了後、岩本康生さん（木倉）のギターでの弾き語りや園児たちの元気いっぱいのおねまらダンスなど、祭りを楽しみました。参加者たちは、たくさんの願いごとを短冊に込めていました。



地域とふれあいながら花植え

シンボルロードを花いっぱい

6月29日、シンボルロードの花壇の花植えが行われ、町ボランティア連絡協議会、自衛隊隊友会御船支部、御船高校や御船中学校の生徒たちなど約160人が参加しました。平成25年から始まったこの活動は、今回で9回目を迎え、百日草やマリーゴールド、サルビアなど6種類の約1,600本を植えました。この活動を担当した町建設課の松本響主事は「皆さまのおかげで今年も魅力的なシンボルロードになりました。交流も深まり、充実した時間を過ごすことができました」と話しました。



町内各地で田植え体験

6月21日、御船小学校（中野浩幸校長・359人）の5年生が総合的な学習の授業で田植え体験をしました。今年は、里山敏治さんの水田でJAかみましき青壮年御船支部（宮本力将支部長）の指導を受けながら田植えを行いました。児童たちは、美味しいお米ができるように丁寧に植えていきました。

26日、若葉保育園（津田庸子園長・141人）の年長児・31人が福島則義さん（木倉）の水田で田植えをしました。毎年、指導している福島さんは「子どもたちが植えた場所だけ、毎年元気に育っている。子どもたちが時々、声をかけに来てくれるからだろう」と嬉しそうに話していました。

28日、滝尾小学校（河地浩太郎校長・59人）の5年生は総合学習の授業で田植えを行いました。今年も村上新次さん（滝尾）の水田で指導を受けながら、田植えをしました。村上さんは「お米には88の苦勞が詰まっている。お米一粒も残さずに食べてください」と話しました。

1_田植えを楽しむ若葉保育園の園児 2_福島さんから指導を受ける園児 3,4_田植えをする御船小児童 5_御船小児童に指導するJAかみましき青壮年御船支部の宮本支部長 6_村上さんから指導を受ける滝尾小児童 7,8_田植えをする滝尾小児童

平成30年度上益城郡中学校総合体育大会

6月23日から25日にかけて、郡中学校総合体育大会が開催されました。甲佐中学校で行われたソフトテニス男子は、団体が優勝。個人戦も1位から3位まで独占しました。県中学校総合体育大会は、玉名荒尾・山鹿市ブロックで、7月21日から23日にかけて開催されます。県大会に出場する種目は次のとおりです。

●バレーボール男子／柔道男子（個人）／ソフトテニス男子（団体・個人）／ソフトテニス女子（個人）／テニス男子（シングルス・ダブルス）／テニス女子（シングルス・ダブルス）／空手道女子（代表個人組手）／水泳（個人）



中学生が熱戦を繰り広げる

御船高校野球部OB会がボールを寄贈

6月24日、御船高校野球部OB会（藤村久会長）が御船高校野球部に野球道具を寄贈しました。当会は、母校の野球部を応援するために、平成26年に再結成しました。寄贈したものは、練習用と試合用のボール、合わせて120球。夏の甲子園予選に向けて藤村久会長は「初戦の相手はシード校ですが、試合はやってみないとわからない。どんなときも立ち向かう姿勢を大事にしてほしい」と選手たちに激励の言葉をかけました。



寄贈した藤村久会長（右）と藤木正幸顧問（左）